



玉幡小学校 学校だより 第22号

チーム玉幡

平成31年 2月27日(水)

校長 望月和彦

今年度最後の授業参観と学年PTA総会！

このところ暖かい日が続いています。暦の上だけでなく、山々の景色や陽気でも春が間近にせまっていることを感じる今日この頃です。3学期の始業式で長谷川教頭先生が「1月は行く、2月は逃げる、3月は去ると昔から言われ、とても短い3学期です。」と話していましたが、あっという間に2月も残り2日になりました。学校では学年ごとに児童が進級や卒業に向けて、学習面や生活面のまとめを行い、新年度に向けての準備も始めているところです。今月は保護者の皆様に、子どもたちの成長の姿を見ていただき、これまでの子どもたちの様子や今後の予定などについて話し合う、授業参観・学年PTA総会を低中高のブロックごとに開催いたしました。



最初は5日の高学年でした。6年生の授業参観では、入学式や運動会、修学旅行などの小学校生活の思い出を子どもたちが寸劇にしたものを発表し、その後、呼びかけや合唱をお家の方々に聴いてもらいました。最後に、家庭科で制作したエコバッグをお家の方にプレゼントしました。5年生は、音楽のまとめの授業として、音楽の授業などで練習してきた6曲の歌をお家の方に聴いていただきました。歌と歌の合間には、林間学校や校外学習など1年間の楽しかった思い出を寸劇にして発表しました。中学年の授業参観は14日でした。4年生は、総合的な学習の時間を使って職業調べを行ってきました。授業参観では「2分の1成人式」と題して、一人ひとりが「将来就きたい職業と将来に向けて今がんばりたいこと」を発表しました。最後には練習してきた呼びかけとリコーダー、合唱をお家の方に聴いていただきました。3年生はクラスごとに「食べることを考えよう発表会」を行いました。「おやつ」「料理の作り方」「栄養」「給食」「郷土料理」「食事のマナー」など、一人ひとりがテーマを決めて調べたことを、タブレットやパワーポイントを使って発表しました。低学年は19日に行いました。2年生は助産師さん2名を講師に「いのちの学習」を行いました。講師の方々から「人はどのようにして生まれるのか」「なぜ人のいのちは尊いのか」ということをわかりやすく丁寧に教えてもらいました。最後に講師からお家の方々にもメッセージが伝えられ、子どもも大人も大切なことを学ばせていただきました。1年生は各教室で、この一年間に学んだことや成長したことを発表しました。全員で「たぬきの糸車」を音読した後、一人ひとりが「足し算や引き算ができるようになった」「縄跳びができるようになった」「ピアノがふけるようになった」など、自分の成長をお家の方に伝えることができました。



授業参観終了後、学年ごとに学年PTA総会が行われました。一年間の学習や生活の様子、学年会計、今後の予定などを学年主任・学級担任から説明するとともに、お家の方々からご質問やご意見を聞かせて

最初は5日の高学年でした。6年生の授業参観では、入学式や運動会、修学旅行などの小学校生活の思い出を子どもたちが寸劇にしたものを発表し、その後、呼びかけや合唱をお家の方々に聴いてもらいました。最後に、家庭科で制作したエコバッグをお家の方にプレゼントしました。5年生は、音楽のまとめの授業として、音楽の授業などで練習してきた6曲の歌をお家の方に聴いていただきました。歌と歌の合間には、林間学校や校外学習など1年間の楽しかった思い出を寸劇にして発表しました。中学年の授業参観は14日でした。4年生は、総合的な学習の時間を使って職業調べを行ってきました。授業参観では「2分の1成人式」と題して、一人ひとりが「将来就きたい職業と将来に向けて今がんばりたいこと」を発表しました。最後には練習してきた呼びかけとリコーダー、合唱をお家の方に聴いていただきました。3年生はクラスごとに「食べることを考えよう発表会」を行いました。「おやつ」「料理の作り方」「栄養」「給食」「郷土料理」「食事のマナー」など、一人ひとりがテーマを決めて調べたことを、タブレットやパワーポイントを使って発表しました。低学年は19日に行いました。2年生は助産師さん2名を講師に「いのちの学習」を行いました。講師の方々から「人はどのようにして生まれるのか」「なぜ人のいのちは尊いのか」ということをわかりやすく丁寧に教えてもらいました。最後に講師からお家の方々にもメッセージが伝えられ、子どもも大人も大切なことを学ばせていただきました。1年生は各教室で、この一年間に学んだことや成長したことを発表しました。全員で「たぬきの糸車」を音読した後、一人ひとりが「足し算や引き算ができるようになった」「縄跳びができるようになった」「ピアノがふけるようになった」など、自分の成長をお家の方に伝えることができました。



いただき、学校と保護者が共通理解を図る機会になりました。今年度、学年PTAの役員として活動していただいた保護者の皆様には、心より感謝申し上げますとともに、来年度の新役員に選出された保護者の皆様には、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。なお、学年総会で出されたご意見やご要望については、職員全体で検討し、今後の学校運営に役立たせていただきます。



6年生の卒業に向けた取組



6年生にとって最後の授業となる卒業式は3月20日に行われます。学校に登校する日はあと15日です。卒業に向けて6年生54名は様々な取組や準備を行っているところです。例えば、卒業アルバムと文集づくりでは、アルバム用の写真を撮ったり、文集の原稿を書いたり、クラスのページをみんなで工夫して作ったり。学校での作業はすでに完了し、完成品が届くのを待っている状況です。現在、6年生は卒業制作として、オルゴール付きCDラックを製作したり、多色刷り木版画で自画像を描いたり、好きな漢字一文字を色

紙に書いたりしています。自画像は一人ひとりの特徴が表れていて、とても良いできばえです。卒業式に向けては、6年生全員でつくる「卒業の詩」(答辞)の呼びかけの言葉を決めたり、その中で歌う曲を決め、合唱練習に取り組んだりしています。よりレベルの高い合唱にするために、音楽指導の専門家である小澤靖子先生に来ていただき、3回の指導をしていただきました。小澤先生の的確なご指導のお陰で、驚くほどレベルアップすることができました。3月4日には玉幡中で音楽を指導している石原孝一先生にも指導していただくことになっています。卒業式本番に6年生がどんな素敵な合唱を披露してくれるか、今からとても楽しみです。3月1日には児童会主催の「6年生を送る会」が行われます。



小澤靖子先生による合唱指導

「昔の道具とくらし」の学習

3年生は、社会科の単元「昔の道具とくらし」の学習を深めるために県立博物館の出前授業をしていただきました。博物館から



は姫野さん、村田さん、丸尾さんの3人の講師の方が来てくださり、昔の家や建物、使われていた道具や子どもたちの様子などについて写真を見せながら説明してくれました。その後、体育館に用意された「洗濯板とたらい」「てんびん棒と桶」「石臼」などの昔の道具を体験させてもらいました。身近な地域の

写真や映像、実物を実際に体験する活動、専門家からのわかりやすい説明などにより、子どもたちは充実した学習ができました。山梨県内には博物館、美術館、文学館、科学館など、実物を見ることができたり、実際に体験することができたり、たくさんの関連資料あって専門的な講師がそろっていたりする施設がたくさんあります。そうした施設の力を活用する「博学連携」を積極的に進めていきたいと思ひます。



玉小のアイドル

本校の校庭東側の飼育小屋には3年ほど前から2匹のうさぎがいます。名前はタマちゃんとハタちゃんです。子どもたちには大変人気で、飼育委員会が企画する「ふれあいデー」には、タマちゃんハタちゃんとふれあうために低学年の児童がたくさん集まります。飼育委員が毎朝、水やエサをやったり、掃除をしたり、一斉委員会の日には飼育小屋全体の掃除をしたりして面倒を見ています。一昨年夏にはタマちゃんが病気になり、命も危ないような状態でしたが、獣医さんの治療や飼育委員、担当の先生方の懸命な看病で快復し、今はとても元気です。



タマちゃん



ハタちゃん